
京都 FA カップ 2027 第 32 回京都サッカー選手権大会
(第 107 回天皇杯全日本サッカー選手権大会・京都府代表決定戦)
社会人代表決定戦 実施要項 <1 次ラウンド> (案)

1. 主 催 一般社団法人京都府サッカー協会
2. 主 管 京都フットボール連盟
3. 期 日 1 次 ラ ウ ン ド : 2027 年 1 月 24 日(日)、1 月 31 日(日)、2 月 7 日(日)、2 月 21 日(日)、2 月 28 日(日)
を予定
決 勝 ラ ウ ン ド : 2027 年 3 月 7 日(日)を予定
4. 会 場 太陽が丘、他
5. 参加資格 チーム:公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人京都府サッカー協会加盟第 1 種登録チームとし、
自衛隊連盟、専門学校連盟、高等専門学校連盟加盟チームを含み、大学連盟加盟チームを除く。
選 手:1次ラウンドは 2026 年度登録を適用し、追加登録については以下のとおりとする。
①追加登録は、試合日の 7 日前までに Web 申請および入金処理を完了すること。
②最終は、JFA 登録 Web サイト Kickoff の **2026** 年度最終申請日とする。
最終申請日が確定次第、出場チームには改めて連絡する。
③大会を通じて選手は他のチームで参加していないこと。
決勝ラウンドについても同様とする。 ※登録料の支払いが完了していること。
6. 大会エントリー JFA Web 登録サイト Kick off (<http://www.jfa.jp/jfatop/kickoff.html>) から申込むこと。
Kick off 大会エントリーは各チーム初戦 7 日前までに完了していること。
7. 競技方法 (1)1次ラウンド・決勝ラウンドともに、トーナメント方式とする。
(2)1次ラウンドにおいて、**2** チームの決勝ラウンド出場チームを決定し、同チームは決勝ラウンドに出場する権利と義務を有する。
(3)決勝ラウンドは関西リーグ所属チームおよび1次ラウンドの勝者でトーナメント戦を行い、勝者 2 チームを決定する。勝者は、京都 FA カップ 2027 第 32 回京都サッカー選手権大会決勝大会に出場する権利と義務を有する。
8. 試合時間 (1)1次ラウンドの試合時間は 70 分とし、同点の場合は、PK 方式により勝ち上がりチームを決定する。準決勝以降は 80 分とし、同点の場合は、PK 方式により勝ち上がりチームを決定する。
ハーフタイムのインターバルは 10 分、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分とする。
PK で試合時間がのびた場合は終了から 10 分後に次の試合を開始する。
(2)決勝ラウンドは別途実施要項に従う。
9. 競技規則 (1)公益財団法人日本サッカー協会 2026/2027 年(改正ルール)競技規則を適用する。
(2)ベンチ入りのチーム役員の人数はエントリー用紙にて届けられた 6 名以内とする。
(3)マッチコミッショナーミーティングを試合開始 70 分前に実施する。
○両チームのユニフォームを主審が決定する。(FP/GK 正副一式を必ず持参すること)
○諸注意事項の説明などを行う。
○メンバー表、大会参加申込書の提出。
大会に登録された選手の中からメンバーを選出し、必要事項を記入の上、Kick off より出力する大会参加申込書と合わせて本部に提出すること。但し、写真がなければ無効とし、出場を認めない。
(電子登録証および登録選手一覧で確認ができれば出場可能とする)
追加登録選手については、試合当日会場に必ず電子選手証を持参すること。
(4)交代要員は最大**9**名まで登録でき、このうち前後半を通して 5 名まで主審の許可を得て交代することができ。(交代回数はハーフタイムを除き 3 回までとする。)

脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合、選手の交代は上記で定める交代人数および交代回数に含まれない。ただし、回数は1回に限るものとする。また、通常の選手の交代と判別できる手続きで行わなければならない。脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、脳振盪交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

脳震盪交代および追加交代を含め、最大7名交代することができる。

(5) 本大会において退場を命じられた選手およびチーム役員は、次の1試合に出場できない。

1次ラウンドと決勝ラウンドは懲罰規程上同一競技会とみなし、1次ラウンド終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は決勝ラウンドにおいて順次消化する。ただし、決勝ラウンドに出場しない場合は、直近の公式戦で順次消化する。一般社団法人京都府サッカー協会より処分を通知する。

(6) 本大会期間中、警告を2回(累積)受けた者は次の1試合に出場できない。

1次ラウンドでの警告の累積は1次ラウンドで消滅し、決勝ラウンドには影響を及ぼさない。

9. 審判 審判員は一般社団法人京都府サッカー協会より派遣する。但し、1次ラウンドの副審は参加チームの登録審判員を指定する。

10. ユニフォーム (1) 参加チームは、正の他に副として異なるユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を試合当日において必ず携行すること。

(2) 選手は固有の背番号をつけることとし、6.の大会エントリー以後の変更は認めない。

(3) アンダーシャツを着用する場合は、シャツの袖の色と同色であること。

アンダーショーツおよびタイツを着用する場合はショーツと同色であること。

11. 参加料 各ラウンドにおいて参加料は後日決定し参加チームに通達する。参加料納入後の返金はいたしません。ただし、主催者側の判断による大会中止の場合のみ返金するものとする。

大会開始後の中止については大会運営委員会で決定する。

12. その他 (1) 試合球は、京都フットボール連盟で準備する。

(2) 参加チームは、試合当日の会場設営及び、後片付けに協力すること。(担当役員の指示に従って下さい。)

(3) 試合をする両チームは、それぞれ3名以上のボールパーソンを準備し、試合を円滑に進めること。

(4) 決勝ラウンドの要項等は別途決定し、参加チームに通知される。

(5) 京都FAカップ2027第32回京都サッカー選手権決勝大会の要項は別途決定し、参加チームに通知される。

(6) 不正行為に対する処置、その他本要項にない事項については、大会運営委員会により決定する。

(7) 参加者全員は各チームの責任において、スポーツ保険に加入すること。

大会期間中の負傷及び疾病等に対して主催者側はその責任を負わない。

(8) 棄権は認めない。棄権した場合翌年度当大会に原則出場することができない。運営委員会にて裁定する。

13. 付記 (1) 1次ラウンドの日程及び組合せは、大会運営委員会において抽選により決定し参加チームに通知される。尚、前年度のリーグ戦の成績により、シードを考慮する。

(2) 決勝ラウンドの組合せ(案)は、大会運営委員会において決定する。

(3) 関西リーグ所属チームの組合せ(シード)は、2026年度のリーグ成績により決定される。

(4) JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手については、所属チームから移籍することなく申請のチームで参加することができる。出場するチームは、高校生年代の選手登録を5名以内、1試合3名までが出場できる。

以上